

ライセンス番号：L

## ゴルフクラブ分解装置

### 【技術分野】

機械・加工

### 【特許番号/公開番号】

特許第 4552066 号

### 【利用分野・適用製品】

スポーツ用品販売  
リサイクル

### 【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【可】

### 【目的】

接合されたヘッドとシャフトを分離する際の加熱温度を制御し、分離したシャフト・ヘッドの再生利用性を損わず、迅速に分離できる効率的・無公害の装置を提供する。

### 【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

### 【効果】

ゴルフクラブの分解にあたり、誘導加熱により接着力を低下させることにより、資源再利用の観点からのヘッドとシャフトとの完全分離を容易に実現できる。さらに、ヘッドの誘導加熱による発熱温度を所定温度に制御して、ヘッドを加熱するため、ヘッドおよびシャフトを再利用する際の用途拡大を図れるとともに、加熱からの発煙および悪臭の発生を極力押さえることができる。このようにして、ゴルフクラブを経済的、効率的かつ無公害で分解できるゴルフクラブ分解装置とすることができます。

### 【技術概要】

従来装置は、ホーゼル部を所定温度になるよう制御することが困難である。

従って、接着剤の溶融点温度以上の温度で加熱した場合には、高熱によりシャフトやヘッドの素材に影響を及ぼすことがあり、シャフトやヘッドが再使用できなくなるといった問題が発生する可能性がある。誘導加熱装置は、接合部の挿脱が可能な位置に配置した誘導コイルを有し、該誘導コイルは強磁性材料からなるコアと、該コアにコイルを巻回してなり、前記コイルへの投入電力量を定量制御して高周波電流供給を行う。

また、接着力が低下したときに、自動的に駆動装置が駆動され、該駆動装置の作用力によりヘッドまたはシャフトが分離される。

### 【特記事項・図面・その他】

